

ようこそ 生活科学部へ

生活科学部長
御船美智子

生活を見つめ直してみませんか



課題からみた生活の変化

- 生活問題解決の時代

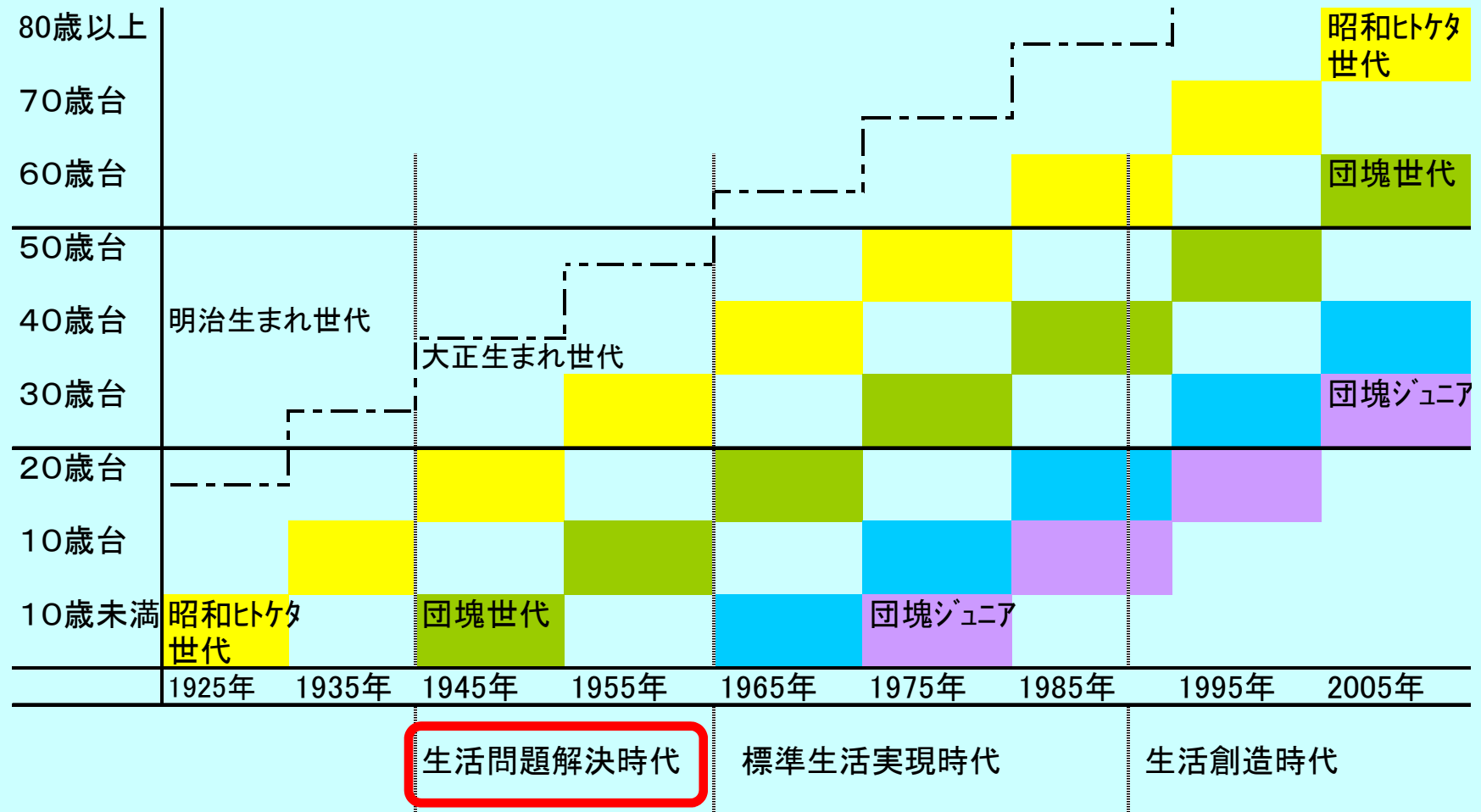


- 標準生活実現の時代

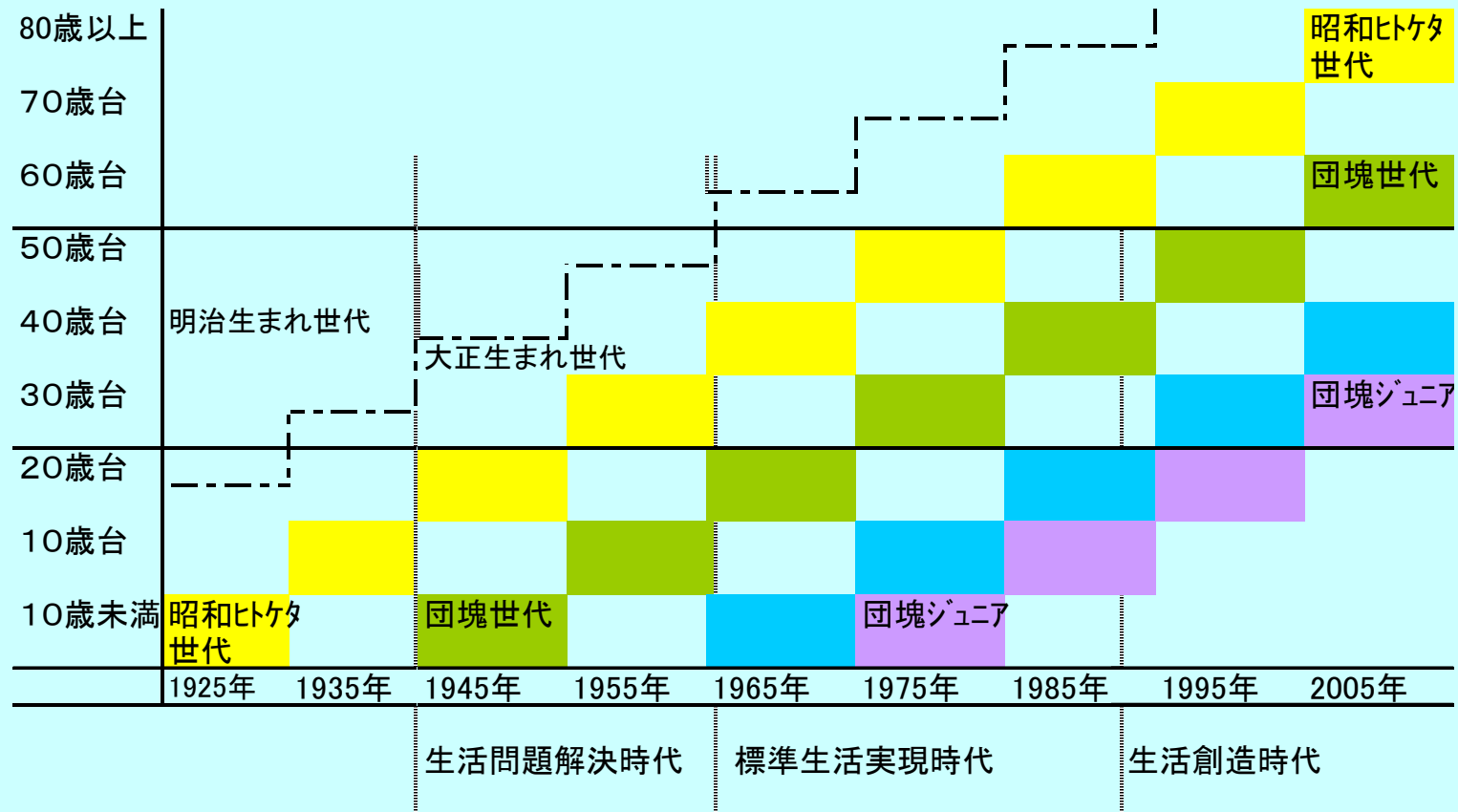


- 生活創造の時代

生活者の今



世代と生活の変化



生活創造時代の生活

- 複雑な多様化 格差拡大
- 方向性の多様化、二極化
- 生活課題の不透明
- 手段・資源の見通しの不透明

無貯蓄世帯

1963年 22% 以後 低下

1972年3%、1973年～86年 5%前後

1987年3%から2005年24%と急増

生活を見つめ

考え

その視点で

社会を担う

生活科学部の歴史

明治8年(1875年)11月29日

東京女子師範学校 創立以来 132年

技芸科 そして 家事科

昭和24年 お茶の水女子大学

(1949年) 理家政学部 と 文学部

昭和25年 家政学部 理学部 文教育学部

児童学科 被服学科 食物学科

昭和43年(1968年) 家庭経営学科

生活科学部へ

平成4(1992)年 生活科学部

生活環境学科

生活工学講座

食物科学講座

人間科学講座

→人類科学講座(平成13)

人間生活学科

発達臨床学講座 →発達臨床心理学講座(平成14)

生活社会科学講座

生活文化学講座

生活科学部の今

平成16年(2004年)生活科学部再編

食物栄養学科(管理栄養士養成課程)

人間・環境科学科

人間生活学科

発達臨床心理学講座

生活社会科学講座

生活文化学講座

「生活科学」

細分化した科学研究を再編成

生活の実態

生活の質の向上

生活の変化

少子高齢化、科学技術の進展、高度情報通信
グローバル化、自然環境の悪化

人間生活を取り巻く環境
人間生活そのもの

大きく変化

学問的・社会的課題

環境の変化と人間生活の複雑な相互作用

成熟社会での多様、変化する生活の把握と
生活の充実

共生のための生活創造

生活科学部の特徴

- 専門的職業人の育成
- 生活科学による実践知の探求
- 基礎教育と専門教育の有機的統合
- 多様な学習ニーズに対応する学部共通科目や連携カリキュラム

学科・講座の構成

食物栄養科学科

食と健康

食環境、栄養、食生活

人間・環境科学科

安全で適切な環境

衣住環境、生活環境、人間と環境の相互作用

発達臨床心理学講座

生涯にわたる心の発達と健康

心の実践の知、生涯にわたる
メンタルヘルス、人間の生涯発達

生活社会科学講座

公平で公正な生活社会 人間共生、ジェンダー、生活のための経済、法、
政治、社会

生活文化学講座

豊かな生活文化

生活の歴史、多様な文明、新たな生活理念

学芸知と実践知の融合

- ◇ 管理栄養士
- 建築士
- 家庭科教員
- 幼小教員
- 社会調査士
- インターンシップ
- * 家庭科教員キャリアコース
- * 消費生活アドバイザー資格取得支援プログラム

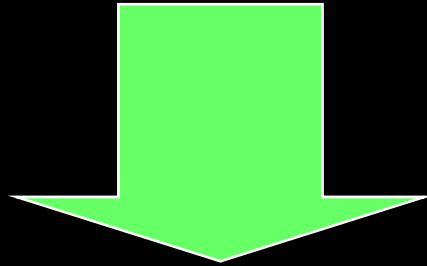
生活科学部のミッション

学芸知と実践知

教養知と専門知

自己探求とプレゼンテーションによるコミュニケーション力

生活についての深い洞察力



人間の育成

生活科学のフロンティア

時代の要請に応じた生活科学のフロンティアを
きり拓く 生活科学部のスタッフ

食育、幼保連携

COEプログラム

誕生から死までの人間発達科学

ジェンダー研究のフロンティア

グローバルCOEプログラム

格差センシティブな人間発達科学の創成

生活科学のフロンティア

連携システム

生活環境センター、ジェンダー研究センター
子ども発達教育研究センターとの連携
アプリカ特設講座との連携 他

活躍する卒業生

生活についての深い洞察力



学界

教育界

産業界・マスコミ

公務員

企業、マスコミ

生活者・消費者の視点の重視

企業

食品・服飾・住宅・環境、金融、情報関連他

マスコミ

生活者視点の情報発信

あなたへのメッセージ

生活についての深い洞察力を
携えて

女性リーダーとして

社会で活躍しませんか

オープンキャンパスは、これから 学科・講座に分かれます

食物栄養学科	徽音堂	香西みどり
人間・環境科学科	本館306	松浦秀治

人間生活学科	共通講義棟2号館	
発達臨床心理学講座	201	井原成男
生活社会科学講座	101	永瀬伸子
生活文化学講座	102	吉村佳子

ご清聴ありがとうございました。

また

このキャンパスで
会いましょう